



Apr. 2024 Vol. 261

東京都中央区日本橋本町4-9-2 本栄ビル9階 <https://www.jfa-tanzo.jp>
TEL 03(5643)5321 FAX 03(3664)6470 e-mail: forging@jfa-tanzo.jp

一般社団法人日本鍛造協会
編集発行 広報委員会

第61回 理事会 議事録

開催日時	令和6年3月27日(水) 14時00分
開催場所	近畿鍛工品事業協同組合
理事総数	20名 出席理事 15名

●審議事項

第1号議案 令和5年度事業報告(案)承認の件

議長の指示により、常務理事が第1号議案資料の「令和5年度事業報告(案)」に基づき、実施重点事業をはじめ協会活動、委員会活動及び会員の異動について説明した。

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、全員異議なく承認した。

第2号議案 令和5年度収支予測(案)承認の件

議長の指示により、常務理事が第2号議案資料の「令和5年度収支予測(案)」に基づき、予算編成時及び決算予測案の内容の差異が大きい科目等について内容を説明した。

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、全員異議なく承認した。

第3号議案 令和6年度事業計画(案)承認の件

議長の指示により、常務理事が第3号議案資料の「令和6年度事業計画(案)」に基づき、令和6年度に遂行する事業内容をはじめ、総会及び理事会の開催予定について説明した。

なお、第14回社員総会及び第63回理事会の開催に関しては、下記の開催日に変更させていただくことで了承された。

第14回社員総会 令和6年5月28日(火)
⇒令和6年5月31日(金)

第63回理事会 令和6年5月28日(火)
⇒令和6年5月31日(金)

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、全員異議なく承認した。

第4号議案 令和6年度収支予算(案)承認の件

議長の指示により、常務理事が第4号議案資料の「令和6年度収支予算(案)」に基づき、令和5年度の決算予測及び令和6年度の事業計画案を勘案して算出した収入及び支出に関し、主な勘定科目について内訳を説明した。

なお、補足説明として、副会長より、6年度は内容が未確定で不透明な見通しが含まれているものの、厳しい予算編成となっているが、将来を見据え、職員1名を増員する予定に対し、理事各位に理解を求めた。

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、全員異議なく承認した。

第5号議案 理事候補(案)承認の件

議長の指示により、専務理事が第5号議案資料の「次期理事候補(案)」に基づき、理事候補者を読み上げた。

[理事候補者] (敬称略、氏名50音順)

浅田 牧翁 (就任)	岡田工業(株) 代表取締役社長
朝日 浩司 (重任)	アサヒフォージ(株) 代表取締役社長
安藤 洋平 (就任)	(株)アンテックス 代表取締役社長
江山 創一 (重任)	理研鍛造(株) 代表取締役社長
小川 真史 (重任)	(株)IJTT 執行役員 宮城工場工場長
荻野 英司 (重任)	(株)イチタン 代表取締役社長
角田 邦夫 (重任)	KAKUTAテックフォージング(株) 代表取締役社長
加藤 伸夫 (重任)	新潟県鍛造工業会 会長
川島 俊也 (重任)	(株)セイタン 代表取締役社長
近藤 規雄 (就任)	万能工業(株) 代表取締役社長
齋木 憲久 (重任)	(株)明治製作所 代表取締役社長
阪口 善樹 (重任)	近畿鍛工品事業協同組合 理事長
鈴木 太 (重任)	(一社)日本鍛造協会 常務理事
高田 和幸 (重任)	(一社)日本鍛造協会 専務理事
田淵 元悟 (重任)	九州鍛造工業会 会長
友岡 正明 (重任)	(株)メタルアート 代表取締役社長
南條 栄太郎(重任)	因南鍛工(株) 代表取締役社長
林 大輔 (重任)	(株)ゴーシュー 代表取締役社長
八木 謙廣 (重任)	八木工業(株) 代表取締役社長

なお、補足説明として、会長より、この度の理事候補者に関しては、1月25日開催の幹部会において審議、検討の結果、永年にわたり法人会員におられる鍛造会社の方にも、理事として協会運営に参画いただきたいこと、また、理事の選任にあたっては、特に必要があると認められる場合は、正会員(法人又は団体たる会員の場合にあっては、会員代表者とする。)以外の者を理事に選任することを妨げないとの定款に則り、これからは人材発掘の観点から幅広く理事の選任を行っていきたい旨説明した。

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、全員異議なく承認した。

第6号議案 証書・賞状発行細則（案）及び就業規則（案）改定の件

議長の指示により、専務理事が第6号議案資料に基づき、証書・賞状発行細則に関しては、安全衛生標語における優秀作品の賞金及び佳作記念品の金額を増額すること、また、就業規則に関しては、有給休暇の取得を労働基準法に則って改訂する旨を説明した。

これについて議長が質問及び意見を求めたところ、全員異議なく承認した。

●報告事項

1. 自主行動計画フォローアップ調査結果について

議長の指示により、専務理事が配付資料に基づき、調査結果の概要及び要点を説明した。本件に関し、会長より、本調査は各工業会及び協同組合を通じて提出をお願いし、その回答結果をもとに資料を取り纏め、中小企業庁をはじめ自動車部品工業会との会合の場で当業界の実情を説明しているが、毎回、回答率が低いので、実態を把握しにくく、そのため、訴求力に欠けてしまうので、ぜひ次回調査の際は協力をいただきたい旨説明した。

2. 製造業分野特定技能制度の運営の自走化について

議長の指示により、専務理事が配付資料に基づき、製造業特定技能外国人材受入協議、連絡会について、また、今後の製造業分野特定技能制度の運営のあり方に関して説明した。

国際会議 開催予定



鑄鍛造品・加工品の見本市

開催期間：2024. 6. 4-6

開催場所：Messe Stuttgart

Stuttgart, Germany

詳細はこちらから ↓

<https://www.messe-stuttgart.de/castforge/en>

3rd EUROFORGE conFAIR 2024

the future of forging

開催期間：2024. 10. 22-23

開催場所：Milano Convention Center

Milan, Italy

詳細はこちらから ↓

<https://www.euroforge-confair.com/>



行政より

■2024年経済産業省企業活動基本調査にご協力ください。

経済産業省では、我が国企業における経済活動の実態を明らかにし、経済産業政策等各種行政施策の基礎資料を得ることを目的として、1992年以降「経済産業省企業活動基本調査」（基幹統計調査）を実施しており、2024年も実施いたします。調査に対するご協力をお願いいたします。

○実施期間：2024年5月15日から6月30日まで

○根拠法令：統計法（平成19年法律第53号）

○調査目的：我が国企業における経済活動の実態を明らかにし、経済産業政策等各種施策の基礎資料とします。

○調査対象：経済産業省が所管する産業に属している事業所を有する「従業者50人以上かつ資本金3,000万円以上の企業」。

○調査結果：2025年1月に速報を公表予定。

○調査方法：対象の企業へ調査関係用品を直接郵送します。

※調査票の提出は、インターネットからオンライン提が便利です。紙調査票でのご提出もできます。

※調査票に記入していただいた事項の秘密は、統計法により厳重に保護されますので、ご協力をお願い申し上げます。

日本鍛造協会 今後の行事予定

第62回 理事会（書面審議）	令和6年4月
第14回 社員総会 at. KKRホテル東京	令和6年5月31日（金）
第63回 理事会 at. KKRホテル東京	令和6年5月31日（金）
INTERMOLD名古屋 鍛造技術加工フェア at. ポートメッセなごや	令和6年6月26日（水） ～ 28日（金）
ASIAFORGE Meeting at. 中国 武漢	令和6年11月
第64回 理事会 at. 名古屋地区	令和6年9月18日（水）
第65回 理事会／表彰式 at. KKRホテル東京	令和6年11月20日（水）
令和7年賀詞交歓会 at. KKRホテル東京	令和7年1月23日（木）
第66回 理事会 at. 未定	令和7年3月下旬

問い合わせ先：経済産業省大臣官房調査統計グループ
構造・企業統計室 TEL:03-3501-1831

■経済構造実態調査

総務省・経済産業省では、2024年6月に「経済構造実態調査」を実施いたします。

この調査は、国民経済計算（GDP統計）の精度向上等を目的とした、統計法に基づく報告義務のある調査です。

調査をお願いする企業・事業所や団体の皆さまには、調査類を5月から順次郵送いたしますので、インターネットにて、ご回答をお願いいたします。（郵送でご回答いただくこともできます）。

なお、今回の調査については同時期に実施される「経済センサス-基礎調査」と同時一体的に実施し、調査対象企業・事業所の負担軽減を図ることとしています。

詳しくは、以下のURLから経済構造実態調査のホームページをご覧ください。

<https://www.stat.go.jp/data/kkj/index.html>

■「経済センサス-基礎調査

総務省統計局では、令和6年6月に「経済センサス-基礎調査」を実施いたします。

経済センサス-基礎調査は、我が国の全ての産業分野における事業所・企業の産業、従業者規模等の基本的構造を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査の基盤となる情報を整備することを目的とした統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。

調査をお願いする事業所・企業の皆さまには、5月から順次、調査関係書類を郵送いたしますので、インターネットより、ご回答をお願いいたします（郵送でご回答いただくこともできます）。

詳しくは、以下の総務省統計局HPをご覧ください。

<https://www.stat.go.jp/data/e-census/2024/index.html>



Information

●一般社団法人日本塑性加工学会

第260回塑性加工技術セミナー

「鍛造入門セミナー（演習付き）」

日 時：2024年6月3日(月)～4日(火)

開催場所：京都テルサ（京都市南区）

協 賛：一般社団法人日本鍛造協会 他

プログラム

- ①生産加工と鍛造
- ②鍛造の力学
- ③冷間鍛造
- ④熱間鍛造

定 員：60名（定員になり次第締切り）

参 加 費：協賛団体会員価格

2日間 16,000円 1日間 8,000円

申込方法：学会ホームページ（<http://www.jstp.or.jp>）

【行事の案内】よりお申込みください。

●一般社団法人軽金属学会

第132回シンポジウム

「カーボンニュートラルに対応する自動車へのアルミニウム活用最前線」

日 時：2024年8月2日(金)

開催場所：芝浦工業大学 豊洲キャンパス(東京都江東区)

協 賛：一般社団法人日本鍛造協会 他

プログラム

- ①自動車アルミ化の変遷と新たな活用事例
- ②大物ダイカスト製品の品質向上に向けたCAE適用
- ③Sustainable structural casting production for the body-in-white of tomorrow
- ④GIGAキャスティング向け熔解・給湯システム
- ⑤近年のダイカスト用アルミニウム合金の動向

定 員：120名（定員になり次第締切り）

参 加 費：協賛団体会員価格 15,000円

申込方法：学会ホームページ（<http://www.jilm.or.jp/>）

よりお申込みください。

MANYO

ビレットシャー 30TON～1300TON

フォーミングロール FR120～FR960

プレス 50TON～3000TON

アプセッター 200TON～2300TON



Tel 06-6458-0481